



**ウグシクダヨリ**  
ウグシク(御城)とは、首里城のことです。  
元々は歌称ですが、首里では今でも親しみを込めて  
この呼び方を使います。



朱漆花鳥七宝繫密陀絵沈金御供飯<復元>  
『しゅうるしかちょうしっぽうつなぎみつだえちんきんうくはん』

◇補足情報◇ 第3弾～4弾の日程をお知らせします。  
Ⅲ 琉球楽器の復元 平成24年11月8日(木)～12月12日(水)  
Ⅳ 王族を彩る衣裳 平成24年12月13日(木)～平成25年1月14日(月)

首里城公園開園20周年記念特別展  
～国内唯一の赤い城 二十年のストーリー～  
**首里城に魂を!**

Ⅱ 琉球の漆工藝  
期尚 平成24年9月6日(木)～11月7日(水)  
場所 南殿2階 特別展示室 ※入館料が必要です

5年の歳月をかけて復元した尾張徳川家伝来で徳川家康の遺品である朱漆花鳥七宝繫密陀絵沈金御供飯(国指定重要文化財)の初公開を行います。また当財団が収集した琉球漆器から螺鈿・密陀絵・沈金・堆錦技法の逸品の紹介を行います。

20首里城公園開園20周年記念  
**首里城祭**

2012 Shurijo Castle Festival 10/26(金)～11/4(日)

伝統芸能の宴 10/26(金)～10/28(日) 場所 首里城公園 下之御庭 10:00-20:20	万国津梁の灯火 10/27(土)・10/28(日) 場所 首里城公園 17:00-21:00
冊封使行列・冊封儀式 10/27(土) 場所 首里城公園 観音大達 11:50-13:10 (守礼門前・御庭)	首里城公園「舞への誘い」10/26(金)～10/28(日) 場所 首里城公園 下之御庭 11:00, 14:00, 16:00
琉球王朝絵巻行列 10/28(日) 場所 那覇市国際通り 12:30-14:30	琉球王朝祭り首里「古式行列」11/3(土) 場所 首里城御庭～守礼門～鳥塚交差点 12:50-15:30

夜間開園のご案内: 10/27(土)、28(日)、11/3(土)は、夜21:00まで開園しています。

首里城公園友の会からのご案内

首里城見学会～奉神門の漆塗り現場を中心に～  
日時 10月20日(土)11時～13時  
講師 幸喜 淳(首里城公園調査展示係)  
定員 25名(定員に達し次第締め切ります)  
参加料 要入館料

芸能等鑑賞会「国立劇場寄席」  
日時 11月10日(土)18時30分～  
場所 国立劇場おきなわ(要申込)  
参加料 2400円 定員 20名(定員に達し次第締め切ります)

伊平屋島巡見1泊2日  
日時 12月1日(土)～2日(日)【1泊2日】  
講師 高良倉吉(琉球大学教授)  
参加料 21,800円 定員 30名(定員に達し次第締め切ります)

展示品解説会 首里城に魂を!～琉球楽器の復元～  
日時 11月11日(日)  
講師 上江洲安享(首里城公園事業課長補佐)  
参加費 参加費無料(要入館料)  
優待券 会員証提示(2割引)・年間パスポート可

史跡巡見中部コース～うるま市伊計島しま歩き～  
日時 12月9日(日)  
講師 前田一舟(うるま市立海の文化館)  
内容 伊計島を全行程徒歩で巡見します。

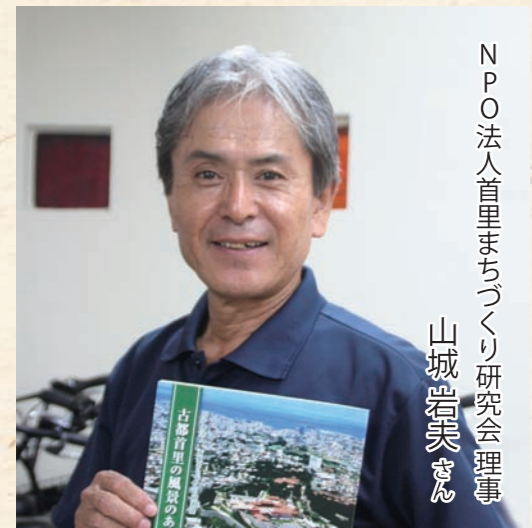
お問い合わせ・お申し込み(上記イベントは会員優先です)  
首里城公園友の会事務局 ☎098-886-2020

Vol.24  
**首里かわらばん**

首里城復元20周年記念特集  
**復元20周年を迎えた首里城とこれからのまちづくり**

先輩たちの信念と情熱が、復元への機運を高めた

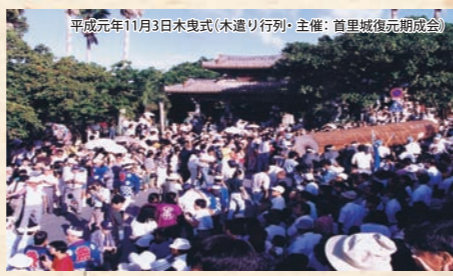
今年、復元から20周年を迎える首里城。ウチナーンチュの悲願であった首里城復元は、首里城復元期成会(以下、期成会)が大きな原動力となって実現された。復元事業の役割を終え、平成一六年から解散まで、期成会最後の事務局を担当していた山城岩夫さんに、期成会のエピソードと、これからの首里についてお話を聞いてみた。



山城岩夫さん NPO法人首里まちづくり研究会 理事

「首里城復元期成会は昭和四八年(一九七五年)に発足しました。初代会長は、屋良朝苗知事。当初は県の主導でしたが、その後は國場幸太郎氏が会長となって民間主導へとソフトチェンジし、民間から復元への機運を高めていったんです。中でも発足当時から副会長を務められていた源武雄さんは、琉球政府文化財保護委員会委員長という要職にあった当時から、首里城の復元を、沖縄振興計画特別措置法で取り組んでもらいたいと日本政府に強く要請されていました」

「首里城の復元や公園の整備といったハードづくりだけでなく、ソフトにも取り組むことで首里城は生きてくるのではないでしょう。か」山城さんはそう言葉を続けた。平成一五年(二〇〇三年)には京の内で「百人御物参」をモチーフとした開園行事を実施。平成一九年(二〇〇七年)には復元一五周年記念として明治三一年(一八九八年)以来となる綾門大綱の復興。さらに平成一〇年(一九九八年)に山城さんが有志と共に始めた「お水取り行



沖繩側からの強い要望を受け、政府内で動いたのは山中貞則初代沖縄開発庁長官だ。昭和四九年(一九七六年)には国の予算で歓会門の復元工事が完了。昭和五九年(一九八四年)には、首里城を中心とした首里一帯のまちづくり構想とも言える「首里杜構想」が、沖縄戦災文化財復元等に関する小委員会の植木光教委員長(当時)によって発表された。

「仲吉朝佑氏など先輩がたのご尽力があったからこそ首里杜構想です。そして首里城の復元には、県民の皆さんの力強い支えがあったことは、言ってもありません」

「首里杜構想をベースに、首里城を中心にしたまちづくりを

「CGイラストを見て、共有認識を持つ人が増えることを期待しています。今後は、首里城を中心としたまちづくりという観点から、文化財復元をはじめとする活動全体の機運を高めていきたい。期成会の先輩方がリードされてきた実績を見習い、行政機関や関係団体のご協力もいただきながら次代に残せるまちづくりのためにがんばりたいと思っています」



年恒例行事となった「お水取り行事」

「首里のまち全体に経済波及効果をもたらすには、観光に結びつくまちづくりという視点が必要です。首里らしい風景をとり戻すこと、活気をつくるイベントを開催すること、地元の日常的なイベントがあること、この三本柱が大切ではないでしょうか」

首里かわらばん 第24号  
2012年10月発行  
編集 首里かわらばん編集会議  
発行/事務局 NPO法人 首里まちづくり研究会  
903-0805 那覇市首里鳥塚町1-50-1 東雲館102  
TEL 098-963-9294  
FAX 098-963-9296  
http://happy.ap.teacup.com/suimachi/  
協力 78 タイフーン FM (周波数 78.0MHz)  
903-0824 那覇市首里池端町34 2F  
TEL050-3539-1178 FAX098-882-2400  
http://www.fmnaha.jp/  
タイトルデザイン 石原左内

● 編集後記 ● ※編集会議では、首里地域の皆さまのホットな情報提供をお待ちしております

表紙でもご紹介した今年のお水取り行事は12月23日(日)に開催します! 首里当蔵から辺戸までのバス見学会(往復バス代・昼食込み 3500円/1名)へのお申込は、首里まちづくり研究会事務局(電話 098-963-9294・FAX 098-963-9296)まで。

バックナンバーのお知らせ バックナンバーは、首里まちづくり研究会事務局(首里鳥塚交差点・ボタリング首里内)にて、1部100円(活動協力金)でお求めになれます。

■首里かわらばんのバックナンバーがホームページでご覧になれます。首里地域情報ポータルサイト「e首里ドットコム」 URL <http://www.e-sui.com/>

石里のまち首里金城町/城下町のメインストリート龍潭通り/首里の旗頭/首里の伝統菓子/首里三島のまちづくり/備後駅周辺エリア/琉球の宮廷音楽/真和志今昔/寒水川・水への感謝つながる絆/フクギとともに受継がれる紅型(山川町)/旗頭に魅せられた男たち(枕原町)/大中(ウフチュン)の歴史を見守り続けて(大中町)/首里城は世界で最も大きな漆器/結束力に支えられて広がる当蔵のまちづくり/歴史と地域を守り継ぐ舞・汀良町獅子舞/「先を眺む力」で和を結ぶ・鳥塚のまちづくり/子どもたちが誇りを持てる故郷づくりを(首里石嶺町北理会)/伝統を受け継ぐ・熱き杜民たちの想い/100年後にも「弥勒世」の願いを伝えたい/二つの城門～中山門と守礼門～/静かに出番を待ち続ける大太鼓～久場川町「延賢太鼓」～/二五〇年の伝統を守る首里末吉の獅子舞安心・安全で「住んでいて良かった」と思えるまちに(赤平町)

■お問合せ 事務局 TEL 963-9294